



2020-21
国際ロータリーテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary

ホルガー・クナーク

2020～2021年度 標語
「強い、絆で、未来を築こう」
諫早西ロータリークラブ
会長 野中英己



第1690例会 2021年 3 月 10 日例会記録 NO.29 天候 晴れ

【本日】会員数 46名 出席 39名 欠席 1名 出席扱い 6名 免除 0名 出席率 97.83%
【3/3】会員数 46名 出席 45名 欠席 1名 (MU 1名) 免除 0名 出席率 97.83%

来訪者



ゲスト 諫早北ロータリークラブ
栗林 英雄 パストガバナー 様
八戸 泰道 様

会長の時間



野中英己 会長

「啓蟄(けいちつ)と春のエネルギー」

啓蟄は24節気の一つで、今年は3月5日からの2週間に当たります。秋にエネルギーを蓄えて越冬していた昆虫やカエルなどの生物が土の中から立ち上る「陽」の気に誘われて目覚め、再び活動を始めます。この時期には春雷も発生します。季節の移ろいを土中と空の両方から感じ取ることができる気がします。私のイメージでは、ビバルディの「春」が聴こえてくるようです。易経では、新暦3月を「雷天大壮(らいてんたいそう)」と考えています。「大壮」とは、勢いが盛んという意味。この時期、地球上では「陽」の気の力が増し、勢いはあるものの気持ちばかりがはやって中身が伴わないとしています。「何の用もなく力に任せて突き進むと、つまづいた時に痛い目に遭う。自制心を保ち注意深く前進すれば失敗はない」とし、むやみに動くべきではないといいます。冬が終わり、日に日に暖くなる今頃は、どうしても積極的に動きたくります。しかし、現在の社会情勢では、あまり張り切り過ぎず、新たな生活スタイルを守って冷静に対処したいです。

もうしばらくの我慢が必要でしょう。

会長／野中英己 幹事／宇土 久 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員／草野 恵介・原田 典範・久保 泰正・清水 淳・吉田 健一郎
HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

幹事報告

【例会休会】

※諫早ロータリークラブより

と き：令和3年3月25日

※定款第7条第1節により

【お知らせ】

※諫早商工会議所および諫早雇用・労務協議会より

「新就職者研修会・激励会のご案内および協賛のお願い」

日 時：令和3年3月30日(火) 15:30~16:00

場 所：ホテルグランドパレス諫早

協賛金：20,000円

※ガナバー事務所より

①「会長エレクト研修セミナーについて」

②「水と衛生月間 リソースのご案内」

※地区大会事務局より

「2020-2021年度 地区大会のご案内」

日 時：令和3年5月21日(金) 18:00~

場 所：嬉野観光ホテル 大正屋

行 事：R I 会長代理歓迎夕食会

日 時：令和3年5月22日(土) 11:00~

本会議 12:30~

場 所：武雄市文化会館

行 事：大会四委員会、本会議（第1部・第2部）、
記念講演（宮園 浩平氏、宮園雅敬氏）

日 時：令和3年5月21日(金) 7:30~

場 所：武雄嬉野カントリークラブ

行 事：地区大会記念親睦ゴルフ大会

スマイルボックス

親睦活動委員会 長田 篤志 委員

栗林 英雄（諫早北 RC）バストガバナー様：

本日2回目の卓話をさせていただきます。

又、昨日は会長始め会員の皆様が多数ウエスレヤン大学にお越し頂き、留学生に対し心暖かな支援を頂きました。誠にありがとうございました。

八戸 泰道（諫早北 RC）様：

二週続けてお世話になります。宜しくお願い致します。

野中 英己君：昨日の長崎ウエスレヤン大学でのフードドライブの受贈式参加の会員の皆様、御苦労様でした。本日の栗林バストガバナーの卓話楽しみにしています。宜しくお願いします。

荒木 公義君：栗林バストガバナー、八戸泰道さん、2週続けての卓話ありがとうございます。

福田 和幸君：3月9日のウエスレヤン大学でのフードドライブ、お疲れ様でした。

辻 保行君：昨日のフードドライブお疲れ様でした。お弁当ありがとうございました。

永井 栄次君：昨日のウエスレヤン大学でのフードドライブ無事に終わりました。留学生の皆さん大変「助かる」と、とても感謝してました。委員長としてとてもやり甲斐のあった事業でした。これも皆さんのおかげです。感謝、感謝。

本日の合計 (3/10)

¥19,000

累 計 額

¥889,000

委員会報告



社会奉仕委員会
山本 委員長

『こども弁当』事業は、3月14日13:30~17:00にJR諫早駅で実施されますが参加されるロータリー会員の皆様は、13:00集合14:00解散とします。

駐車場は、税務署／振興局の道向かいの空き地です。

部外卓話

栗林英雄 バストガバナー（諫早北 RC）様
『日韓問題について 第二部』

①三・一運動と大韓民国臨時政府

世界的な民族主義の高まりから、1919年3月1日に大規模な朝鮮独立運動が起きた。海外で活動していた李承晩・呂運亨・金九らは、上海で中国国民党の傘下で活動し、大韓民国臨時政府の樹立を宣言したが、アメリカを始めとする列強各国はこれを認めなかった。ただし韓国政府は1919年から朝鮮半島は独立国であり、連合国として日本と戦った戦勝国であると主張している。

②第二次大戦後の状況

1945 年 9 月に日本が降伏文書に調印し朝鮮半島は連合国の管轄下に入るが、38 度線から北をソビエトが、南をアメリカが分割して統治した。同月、呂運亨らによって結成された朝鮮建国準備委員会が、朝鮮総督府より行政権を委譲されたとして、朝鮮人民共和国の樹立を宣言するが、アメリカはこれを承認しなかった。

1948 年 8 月、アメリカが大韓民国（李承晩大統領）を樹立、同年 9 月、ソビエトが朝鮮民主主義人民共和国（金日成主席）を樹立し、東西冷戦の最前線の一つとなった。

③朝鮮戦争

1950 年 6 月 25 日、北朝鮮が 38 度線を越えて南進し、朝鮮戦争が勃発した。わずか三日でソウルが陥落したが、撤退する韓国軍は漢江にかかる橋を避難民ごと爆破し、市民を置き去りにした。李承晩大統領は即座に南朝鮮労働党関係者の処刑を命じ、共産主義者の嫌疑をかけられた数十万人の民間人が虐殺された（保導連盟事件）。

同年 9 月 15 日、仁川上陸作戦により国連軍（22 か国）の反撃が始まり、補給線が脆弱な北朝鮮軍からソウルを奪還した。李承晩大統領は南北統一をもくろみ韓国軍は意図的に 38 度線を越えて進軍し、意思統一ができていなかった国連軍は追従した。しかし 10 月に中国義勇軍 20 万人が参戦し、1951 年 1 月 4 日にソウルは再び陥落した。この真冬の撤退戦で、食料と装備の横流しを行っていた韓国軍では 9 万人を超える餓死者を出した（国民防衛軍事件）。

国連軍は 1951 年 3 月 14 日にソウルを再度奪還したものの膠着状態となり、7 月から停戦交渉が始められ、1953 年 7 月 27 日に板門店で休戦協定が、北朝鮮・中国軍と国連軍の間で結ばれた。なお、北進による南北統一を主張した李承晩大統領（韓国軍）は休戦協定に参加していない。

朝鮮戦争における死傷者及び行方不明者は、アメリカ国防総省発表で、アメリカ軍で約 14 万人、韓国軍で約 20 万人、国連軍全体で約 36 万人となっている。中国は死者だけで約 15 万人と発表している。民間人の犠牲者数は 100 万人から 500 万人と不明瞭で、南北朝鮮で 200 万人前後ではないかと言われている。

④サンフランシスコ平和条約与李承晩ライン

同条約は 1951 年 9 月 8 日に署名され、国際法上はこの条約の発効（1952 年 4 月 28 日）により日本と、多くの連合国との間の「戦争状態」が終結した。なおソビエト連邦は会議に出席したが条約に署名しなかった。



インドネシアは会議に出席し条約に署名したが国会での批准はされなかった。中華民国およびインドは会議に出席しなかった。

1949 年 3 月、韓国政府は「日本が韓国に 21 億ドル＋各種現物返還をおこなうこと」を内容とする対日賠償要求を連合国総司令部に提出した。さらに 1951 年 1 月 26 日、戦勝国つまり連合国の一員であるとの立場を主張し、サンフランシスコ講和会議参加への希望を表明した。アメリカ及びイギリスは「朝鮮は大戦中実質的に日本の一部として日本の軍事力に寄与した」ため、韓国を対日平和条約の署名国からはずした。

G H Q が暫定的に定めた日本と韓国の漁業区域の境界線（マッカーサーライン）が、サンフランシスコ平和条約により効力を失うことで、李承晩大統領は 1952 年 1 月 18 日にアメリカの反対を無視して一方的な境界線（李承晩ライン）を設定した。その境界線の中に日本の竹島が含まれているが、韓国は古文書により独島であり韓国固有の領土であると主張している。なおサンフランシスコ平和条約では日本の領土であると定められている。

韓国は、日韓基本条約によってこの境界線が無くなるまでの 13 年間で日本の漁船 233 隻を拿捕し、漁師 2791 人を拘束した（死亡 5 人）。1956 年、韓国政府は日本政府に対し、日本人抑留者と引き換えに、刑期を終え強制退去処分の特赦中の韓国人抑留者 1003 人の解放を要求した。交渉中に韓国側は、日本で収容中の韓国人刑余者 474 人の仮放免も条件に加えた。1957 年 12 月 31 日に日韓による『抑留者相互釈放に関する協定』が締結され、翌年、韓国人抑留者等と日本漁船員 922 人の相互送還が行われた。なお、日本人漁船員への補償 38 億円余は日本政府が負担した。

⑤日韓基本条約

1965 年 6 月 22 日に、アメリカの仲介により『日本国と大韓民国との間の基本関係に関する条約』が署名され（発効は 12 月 12 日）、関連する複数の協定と併せて、

日韓関係は正常化した。日韓基本条約は、1951年1月の予備会談から、1964年12月～65年6月の第7次会談まで、また、1961年11月の朴正熙議長の来日や1962年10月の大平外相－金外相会談など、長期にわたる交渉の末、締結された。

争点の一つが日韓併合条約（1910年）の取り扱いで、日本政府は「新たな基本条約によって旧い併合条約は無効となる」との立場であり、韓国政府は「併合条約は当時から無効であった（韓国は独立国であった）」と主張し、最終的に「もはや無効であることが確認される」とのあいまいな表現となっている。

韓国は「朝鮮半島から流出した文化財の返還」を問題とし、付随協定を結び、法的には最終的に決着した。日本政府は「正当な手続きを経て入手したものは、返還する国際法の義務はない」との立場であったが、およそ1321点の文化財を韓国側へ引き渡した。韓国側は「返還」、日本側は「贈与」という表現を用いるよう主張し、最終的に「引渡し」という表現で合意した。

韓国政府は補償金として21億ドルを請求したが、日本政府は朝鮮半島に残した資産（軍事資産は除く）が約53億ドルあることから、逆にその返還を求めた。最終的にはこれらの資産の多くが朝鮮戦争で破壊され、また、アメリカとソビエトが接収していたため、日本政府はこれら

の請求権を放棄し、「独立祝賀金」と「発展途上国支援」として無償3億ドル、有償2億ドル、民間借款3億ドルの供与及び融資を行った。最終的な援助額は11億ドルに及び、韓国の国家予算の3年以上であった。

個人への補償については、日本政府は、「韓国側からの資料提出を条件に個別償還を行う」と提案したが、韓国政府は「個人への補償は韓国政府が行うので日本は韓国政府へ一括して支払って欲しい」とし、日本政府は3億ドルの補償金を韓国政府に支払った。なお、付属の『日韓請求権協定』第2条において、「両締約国は、請求権に関する問題が、完全かつ最終的に解決されたこととなることを確認する。」とされている。

しかし韓国政府はこの供与及び融資を日本に対して債権を有する個人にはほとんど支給せず、自国の経済基盤整備の為に使用した。この流用について日本政府は問題視したが、韓国の裁判所において、韓国政府に裁量権がある旨の判決が出されている。一方、2005年1月、盧武鉉政権は「国家間の交渉で個人の請求権が消滅するか」を争点の1つとした委員会を発足させたが、日本に再度の個人補償を求めることは困難とし、2007年に特別法で追加補償の手続きに着手し、2015年までに徴用を受けた7万2631人に6184億ウォンを支払った。

ロータリーの友3月号『卓話の泉』より 中央競馬の楽しみ方

札幌競馬場 場長 飯島 裕之

馬たちの闘いだということがいえます。

同じレベルの馬同士でレースが行われるよう、過去の成績や年齢、性別によって分けられています。基本的には一つ勝つごとに上のクラスにステップアップしていく仕組みです。新馬戦でデビューし、勝つごとに1勝クラス、2勝クラス、3勝クラスとステップアップします。ここまでを条件クラスといいます。これを卒業した馬はオープンクラスといわれるオープン特別、GⅢ、GⅡ、GⅠといった上位クラスで戦うことになります。特にGⅠは競馬の世界での最高峰のレースです。中央競馬では、現在、代表的な日本ダービーや有馬記念を含めた24レースが行われています。

競馬場内ではグルメショップが充実していますし、遊園地や公園を備えた競馬場もあります。通常開催になった際はぜひ一度、足を運んでみてください。

（第2510地区・北海道・札幌南RCにて）

現在、競馬は非常に多くの国で開催されています。欧州の貴族たちが、自分の馬を持ち寄って金銭を出し合い、互いに競わせたのが始まりだといわれています。日本では、1860年代の横浜で居留外国人によって初めて近代競馬が行われました。

日本における競馬は、中央競馬と地方競馬の二つの機構が併存する形になっています。それぞれ所属する馬や騎手が異なり、原則として騎手や馬が所属するカテゴリーのレースでしか出走できません。中央競馬は全国10カ所の競馬場を持ち回りで、おおむね1日2～3の競馬場で各12レースが、基本的に週末に行われています。

競馬に出走する馬は、競走用に品種改良された軽種馬で、サラブレッドといわれます。全ての馬が血統登録されており、これらの父系先祖をたどると、17～18世紀に実在したダーレーアラビアン、ゴドルフィンアラビアン、バイアリータークのいずれかに必ず結び付きます。まさに競馬は300年にもわたる血脈の歴史であり、走ることを宿命に負った